

吉川市

文化財・市史編さんだより

第3号

2019年10月1日

郷土資料館の展示替えを進めています

吉川市の郷土資料館は、当市の飯島輝男氏により設計・建築され、寄贈されたものです。昭和59年に完成、開館しました。農業に関するものを中心に約200点の資料を展示し、無料で公開しています。また収蔵庫には、多くの方々の寄贈などによって1,000点以上に及ぶ資料を保管しています。農具や漁具、日常生活道具など資料の内容は多岐にわたります。

今年度は、これらの収蔵品の整理と、展示替えの作業をすすめています。



資料を1点1点撮影し
目録を作成しています



市役所で展示しています！

投票箱（大正時代）

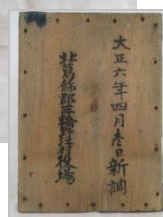
大正6年に作られ、三輪野江村役場で使用されていた投票箱です。

蓋の両側に鍵を取り付けた厳重な造りになっています。蓋を開けると、投票用紙を入れるための穴が2つあり、投入口にも鍵をかけられる仕組みになっています。



市役所入口で展示しています。是非ご覧ください。

箱の裏には新調された年が記されています



パネル巡回展を行っています ～吉川と平成～

平成が終わり令和という新しい時代を迎えた今年は、平成の30年を写真で振り返る「吉川と平成」をテーマに巡回展を行なっています。この30年間で、吉川は町から市へと変わり、人口も約1.5倍に増え、平成27年には7万人を超えました。巡回展では、市民交流センターおあしす建設中の写真や、吉川町閉町式の写真などを紹介しています。



吉川小学校での展示（5月）

【 公共施設での展示予定 】

- ・おあしす(エントランス) 12月16日(月)～12月26日(木)
令和2年
- ・美南地区公民館 1月27日(月)～2月9日(日)
- ・中央公民館 2月10日(月)～2月24日(月)
- ・旭地区公民館 2月25日(火)～3月8日(日)

ぜひ、お近くの施設
でご覧ください

市史編さん事業で収集した資料を整理しています

市史編さん過程で収集した古文書の整理や吉川市に関する新聞記事の整理など多くの業務を行っています。



市史編さん室からのお願い

古い文書や写真をお持ちではありませんか？

市史編さん室では、吉川市に関する古い文書や写真、道具等を所有する方のご協力をいただき、調査を行っています。たとえどんなに汚れていても、ホコリをかぶっていても、カビが生えていても、まずはご一報ください！

問合せ：生涯学習課文化財保護係 ☎984-3563

文化財・市史編さんだより

第3号

令和元年10月1日

発行

吉川市教育委員会

生涯学習課文化財保護係

〒342-8501

吉川市きよみ野一丁目1番地

電話 048-984-3563(直通)